

H26 授業改善プラン 小学校 第5学年 国語

文章を効果的に読む活動を通して、必要な情報をまとめて書く力を育成する。

指導について

- ・調査問題概要／市正答率

『本や文章を効果的に読み、分かったことや疑問に思ったことを整理し、それらを関係付けながらまとめて書く。』
H26 全国学力調査問題／B 2 二 市正答率 33.0%

- ・課題

複数の内容を一文にまとめたり、「例えば」という言葉を使って具体的な事例を示したりして、条件に合わせて文章を書くことが十分に身に付いていない。

- ・指導の手立て

「森林なるほどブック」を作る学習活動の中で、課題解決のために複数の資料から情報を収集し、条件に合わせて文章をまとめることで、必要な情報をまとめて書く力を育成したい。

【教材名 森林のおくりもの】

【指導計画と評価】

次	時	指導計画	指導の手立てと留意点 / ☆評価 【使用する資料等】
1	1	○「森林なるほどブック」のモデルを見て、学習の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・木材が用いられている建物、一見すると木材だと思えない製品など、「木材」「森林」をテーマとする資料を提示して、児童が森林について興味や関心をもてるようにする。 ・「森林なるほどブック」のモデルを用意して、友達の課題を解決する活動について見通しをもてるようにする。【ワークシート①学習計画表】【ワークシート②森林なるほどブックのモデル】
2	2	○文章の内容を確かめながら、文章構成図を完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・小見出しが書かれた短冊【ワークシート③文章構成図シート印刷用】を用意し、【ワークシート③文章構成図】に分類・整理することで文章構成を確かめられるようにする。
	3	○文章全体の要旨を読み取り、「森林なるほどブック」を作る。	<ul style="list-style-type: none"> ・結論部分から筆者の最も言いたいことが分かる文を抜き出し、条件に合わせてまとめさせる。【ワークシート②森林なるほどブックのページ1】 ☆文章の結論部分から要旨をとらえることができたか。 (読むこと／森林なるほどブックのページ1)
3	4	<p>○森林についてもっと知りたいと思うことを付箋紙に書き出し、友達と交流する。 (予想される課題例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのようにしてさばくが広がるのか。 ・植林はどのようなところで行っているか。 ・森林を育てる仕事にはどんなものがあるか。 ・○○から作られているものはほかに何かがあるか。 ・地球の緑を守る方法は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの知りたいことを交流しながら、自分が調べたい課題を見つけられるようにする。 ・課題が見つからない児童には、予想される課題例を参考にさせる。 ・児童の見つけた課題を、グルーピングしておき、共通するテーマごとに資料や情報を共有できるようにする。 ・学級の実態に合わせて、交流の仕方を工夫する。(ペア・グループ・全体)

5 6	○友達の課題について関連する部分を必要な資料から探し、付箋紙に書き出す。	<ul style="list-style-type: none"> ・共通するテーマをもつ児童同士で交流できるように、色分けした台紙にワークシートをはる。【ワークシート②森林なるほどブックのページ2】 ・より目的に合った情報を見つけられるように、資料から情報を集め、付箋を移動しながら整理する。【森林なるほどブックのページ2】 ・一つの資料だけでなく、複数の資料を調べることができるように、事前に必要な資料を準備しておく。(資料①参照)
7	○友達の課題に答える「森林なるほどブック」を作る。	<ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報の中から、友達の課題の答えになるものを選び出し、条件に合わせてまとめさせたい。【ワークシート②森林なるほどブックのページ3】 ☆集めた情報の中から、友達の課題の答えになるものを選び、条件に合わせてまとめることができたか。 (読むこと／森林なるほどブックのページ2, 3)
8	○「森林なるほどブック」を読み合い、友達と交流する。	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の課題を読み取ってまとめているかどうかを観点とし、感想を交流できるようにする。【感想を書く付箋紙】

《もっと知りたいと思うことの課題例》

- ・ どうして土がなくならないのか、水がなくならないのか。
- ・ 木の種類は他にどんなものがあるのか。
- ・ 森林の働きは他にあるのか。
- ・ 森林がなくなっている原因は何か？
- ・ 山を守る仕事にはどんなものがあるのだろう。
- ・ 日本にはどれくらいの森林があるのだろう。(世界では何番目？)
- ・ 海岸での植林はどんなことをしているだろう。
- ・ 海に植えることのできる木にはどんなものがあるだろう。

資料①《並行読書におすすめの本》

○同じ著者の本

- ・ 「森は生きている 自然と人間」(富山和子著 講談社/1994年)

○自然や環境についての本

- ・ 「森は地球のたからもの1・2・3」(宮脇昭著 ゆまに書房/2007~2008年)
- ・ 「森の総合学習1・2・3・4」(七尾純著 あかね書房/2004年)

○もっと読みたい児童のために

※ 森についての本

- ・ 「森はだれがつくったのだろう？」
(ウィリアム・ジャスパソン文/河合雅雄 訳/チャック・エッカート 絵 童話屋 1992年)

※ 木についての本

- ・ 「アジア発 こどもエコロジーック 木」
(ユネスコ・アジア文化センター 編/千葉茂樹 訳 小学館 1997年)
- ・ 「日本の材木 杉」(ゆきようこ 文/安陪伸二 絵 理論社 2006年)
- ・ 「日本人は木で何をにつくってきたか」(西ヶ谷恭弘 監修/あすなろ書房 2000年)

※ 森と海とのかかわりの話

- ・ 「漁師さんの森づくり 森は海の恋人」(畠山重篤 作/カナヨ・スギヤマ 絵 講談社 2000年)



森林なるほどブック



名前

友達がくわしく知りたいことについて、分かったことを整理しよう。

【資料から分かったこと】 ※ふせん紙をはる。

()さんが知りたいこと

森林なるほどブック

ページー

① 筆者の考え【答え】を抜き出しましょう。

② 筆者の考えを次の条件でまとめましょう。

《条件》

- ◎ 筆者の考えである二文を一文にまとめて書いてください。
- ◎ 六十字以内にまとめて書いてください。

【答え】



考	の	感	土	わ
え	す	謝	に	た
な	ば	し	生	し
け	ら	、	ま	た
れ	し	森	れ	ち
ば	さ	林	た	は
な	、	を	こ	、
ら	と	育	と	緑
な	う	て	の	豊
い	と	る	幸	か
。	さ	仕	せ	な
	を	事	に	国

友達がくわしく知りたいことについて、分かったことを整理しよう。

【資料から分かったこと】 ※ふせん紙をはる。

(谷村)さんが知りたいこと

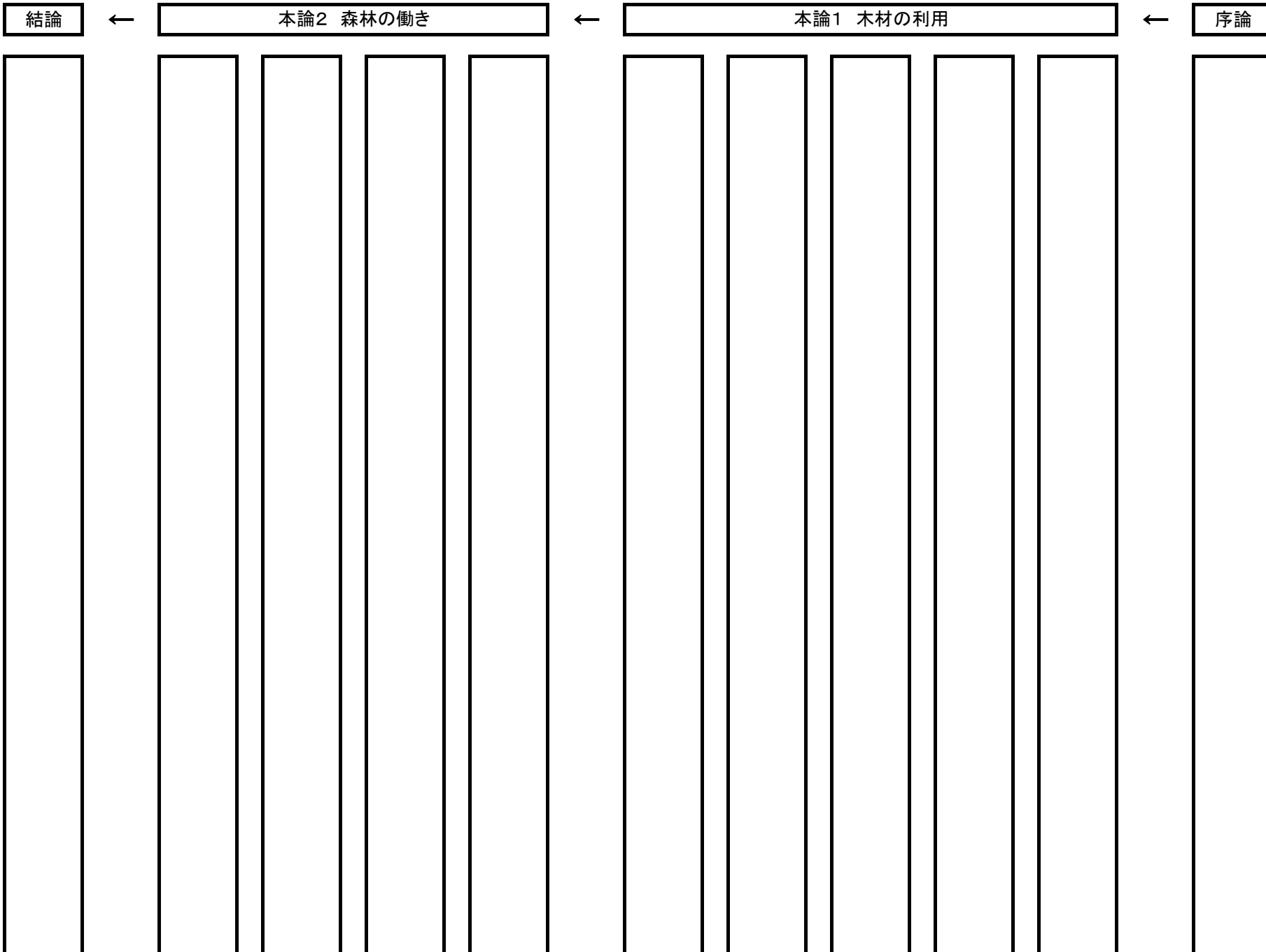
◎友達がくわしく知りたいことについて、次の条件に合わせてまとめよう
 《条件》

- ◎ 分かったことを百字以上百二十字以内でまとめろ。
- ◎ 次の中から書き方を一つ選んで書く。
 - () 「例えば」という言葉を使って書く。
 - () 「まず」「次に」などの順序を表す言葉や「そのため」「そこで」などの接続語を使って書く。
 - () 「……」「……」など二語使って二段落で書く。



() 谷村 () さんが知りたいこと
 「海岸でも植林が続けられている」についてくわしいことが知りたい。

増	海	に		ウ	れ	そ	砂	原	
え	産	三	そ	ニ	る	の	ば	生	北
た	物	百	こ	が	よ	た	く	林	海
。	の	へ	で	と	う	め	の	が	道
	水	ク	、	れ	に	、	よ	た	の
	あ	夕	漁	な	な	岬	う	お	え
	げ	丨	師	く	り	の	に	さ	り
	は	ル	が	な	、	土	な	れ	も
	大	植	四	っ	コ	が	っ	た	岬
	は	林	十	た	ン	海	て	た	で
	ば	し	年	。	ブ	に	い	め	は
120	に	て、	間		や	流	た。	、	、



○ 森林のおくりもの文章構成図



○ 森林のおくりもの文章構成図

文章構成図 短冊用(切り取って使ってください。)

山くずれと水害から平野を守る働き()	紙の利用()	本論2の導入()	長生きする木()	日本人と「木のくらし」()	燃料としての木の利用()	木材の性質を生かした利用の仕方()	水を保つ働き()	かけがえのない遺産()	土と養分をおぎなう働き()	切られても生き続ける木()
---------------------	---------	-----------	-----------	----------------	---------------	--------------------	-----------	--------------	----------------	----------------